

# マリンレジャー安全レポート

第七管区海上保安本部  
マリンレジャー安全推進室  
TEL 093-321-2931  
E-mail:kyuunan7-j7vj2@kaiho.mlit.go.jp

第55号(平成22年2月)



つければ 浮くぞう  
ライフジャケット

ライフジャケット着用推進会議

平成22年1月  
プレジャーボート等  
海難発生隻数

合計	6隻
衝突	2
乗揚	2
転覆	0
浸水	1
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	0
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	0

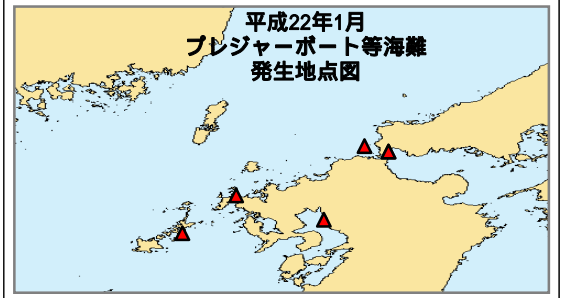
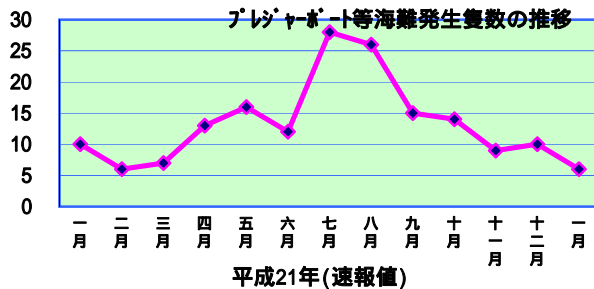
海の事件・事故は  
局番なし「118」

## バッテリー過放電に注意しましょう!

1月18日午後5時頃、二神島西方約4kmの海上で、一本釣り操業を終え帰港しようとした1名乗船の小型漁船(4.99トン)が、バッテリー過放電により機関の起動ができず、携帯電話で118番通報し救助を求めてきました。その後自船の位置がよく判らず携帯電話の電池も少ないことが判明し、巡視艇2隻と福岡航空基地所属ヘリコプターが出動、日没後の午後6時50分頃、該船を発見、巡視艇により付近の漁港までえい航して救助しました。該船は、バッテリーの点検を全くしておらず電解液がほぼ空の状態でした。同様に、プレジャーボートでも、機関を停止して魚探やGPS等を作動させたまま遊漁を行い、バッテリー過放電となり機関が起動できなくなり救助を求めてくる事例も発生しています。

### ～ 事故からの教訓 ～

マリンレジャー(プレジャーボートでの遊漁)を楽しむときは、  
出港前に船(携帯電話も!)のバッテリーを点検し、電解液の量を適正に保ちましょう。  
漂泊(錨泊)時、機関を停止した時はバッテリーの消耗に注意しましょう。  
救命胴衣は常時、正しく着用しましょう。  
防水携帯電話や防水パックに入れた携帯電話等による連絡手段を確保しましょう。  
海上では天候が急変することがあるので、出発前には、最新の気象情報で釣り場の天候を予測し、海上荒天が予想されるときは中止しましょう。



平成22年1月 マリンレジャーに伴う海浜事故者数

※1:数値は速報値です。 ※2:( )内は死亡・行方不明者数の再掲です。

活動内容	遊泳中	釣り中	サーフィン中	スキューバダイビング中	水上オートバイ中	その他	合計
海中転落	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
負傷	( )	1 ( )	( )	( )	( )	( )	1 ( )
病気	( )	( )	( )	1 ( 1 )	( )	( )	1 ( 1 )
溺水	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
帰還不能	( )	3 ( )	( )	( )	( )	( )	3 ( )
その他	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
合計	( )	4 ( )	( )	1 ( 1 )	( )	( )	5 ( 1 )



## ～ 海上荒天に備えて Vol.2 ～ 【追い波の危険】

- 1 追い波時の航法** 【(社)日本海難防止協会 安全運航のいろは】より

**スカッディング(scudding、順走)**  
波浪を斜め船尾方向に受けながら航走する方式です。  
台風の中心から脱出するような場合にむいています。なお、ブローチングやプーバダウンに注意する必要があります。  
比較的小型の船舶では、ブローチングによりアツという間に転覆する事例が時折見受けられます。  
針路を少し変え、また速力を落とす。  
操舵は小刻みに行い、船首揺れに対しては慎重に対処する。  
特に小型船の場合には、舵機、舵への衝撃の緩和に注意する。
- 2 ミニボート編** 【(社)日本舟艇工業会 ミニボート安全ハンドブック】より

ボートのサイズや形状により異なりますが、3m前後のミニボートでは、風速5m/s 波高30cmまでが不安なく走れる目安といえます。この波ですが、高く波長の短い波がより危険です。  
そういった波でも針路を少し変えて、やや斜め前方から波を受けるように走ると、比較的安全に乗り切ることができます。追い波の場合、基本的には前の波の背に船首を突っ込まないよう、波の進むスピードよりボートスピードを遅くして、波がボートの下を通過していくようにしましょう。

# 海の相談室だより

(七管本部海洋情報部)

## 携帯サイト海況情報

海上保安庁海洋情報部では本年1月18日から、携帯サイトのWeb ページから全国沿岸域の海況情報の提供を開始しました。

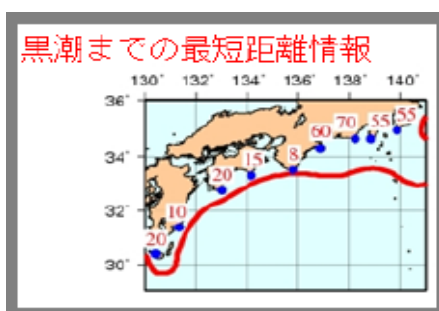
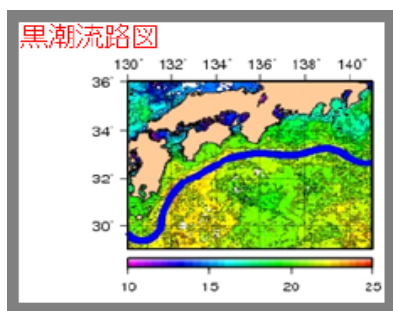
### (1) 急潮情報(平日の毎日更新)

黒潮の変動に伴って海岸付近に強い流れ(急潮)が発生する可能性のあるときに急潮情報を出しています。日常的には流れの弱い海岸であっても、急潮情報が出された海域でのマリレジャー等は十分な注意が必要です。



### (2) 黒潮詳細情報(平日の毎日更新)

黒潮流路図、黒潮までの最短距離などがあります。

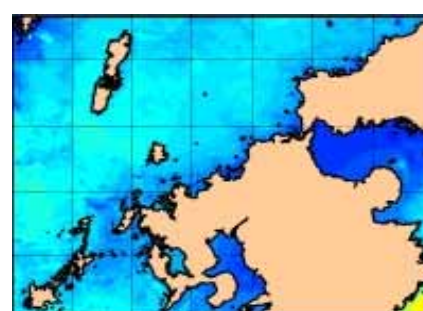
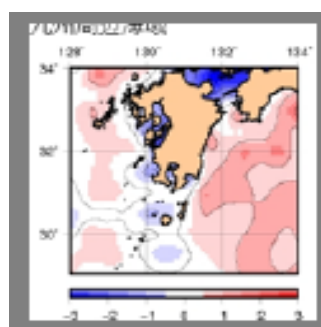
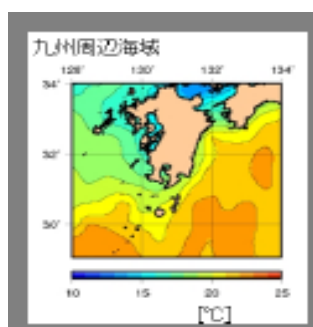


QR コード



### (3) 海面水温情報(毎日更新)

詳細水温情報、水温偏差図があります。  
水温情報は、全国を8つの海域に分けてカラー水温分布を表して  
います。  
また、さらに48海域にピックアップして、より詳細な水温情報を表し  
ています。  
水温偏差図は、平年値との海水温偏差を求めた図です。



## 2. 携帯サイトWeb アドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/KAIYO/qboc/keitai/index.html>